

千葉福祉園だより

第88号



東京都社会福祉事業団

社会福祉法人
東京都社会福祉事業団
東京都千葉福祉園

☎0438-62-2711 (代表)

URL: <https://www.jigyodan.org/chiba/>

渡辺副園長挨拶

副園長（支援第二部門） 渡辺 和美

このたびの令和6年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔み申し上げますと共に、被災された皆様にお見舞い申し上げます。

千葉福祉園でも地震に備え、毎年防災訓練を実施し、3日間の非常食や必要物品の備蓄を行っております。1月17日は、大地震を想定し、事業団全体での情報伝達訓練を主とした合同防災訓練を実施しました。実際に発災した場合には、訓練を活かして対応してまいります。

年末年始は、コロナ流行後初めての一時帰宅を実施しました。久しぶりの帰宅を楽しんで、いらしたようで、「家帰ったよ」と報告してくださる方もいらっしゃいました。帰宅対応をしていただきましたご家族の皆様、対応ありがとうございました。また、年末年始にコロナにより寮閉鎖となった寮がございました。ご家族・後見人の皆様にはご心配をおかけいたしました。今後も感染防止に努めて参りたいと思います。ご協力よろしくお願いたします。



今年も、園内に千福神社が設置されました。手作りのお賽銭を入れ、手を合わせて祈願をしました。また、寮内に神社を設けた寮もありました。三が日は、書き初めや大好きなスイーツを食べ、のんびりと過ごしました。

冬イベント

レインボーズ様と協力し、
冬イベント『クリスマスコンサート』を開催しました！！
皆で一緒に歌ったり、カラオケコーナーでは美声を披露していました。



クリスマス会

各寮ごとにクリスマス会を開催しました。
楽しい催しや豪華な食事、サンタクロースからの
プレゼントなど楽しいクリスマスを過ごしました。



わーい!



みずき



イエーイ!



あさひ



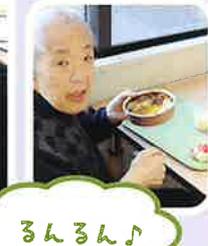
もえぎ



あやめ



もくせい



るんるん♪



あざみ



明星



けさき



ピース♪



さつまいも掘り体験会も実施しました。

10月11日から11月にかけて、毎年恒例のさつまいも掘り体験会を実施しました。

農園で実施した際の皆さまは、笑顔も多く「ほら、とれたよ!」「すごいね!」等の歓喜の声が多く、活気に満ち溢れていました。

農園に来場できない際には、農園職員がプランターを用意してその中にさつまいもを入れて寮へ提供しました。後日各寮で寮内芋掘り大会を実施し、そこでも「いっぱい取れた!」「どう?」等とても元気に実施していました。

来年も皆さまが楽しめるよう提供できれと思います。

(活動支援グループリーダー 高橋 一嘉)



クラブ活動再開しました。

コロナ禍より約4年間はクラブ活動を自粛していましたが、2023年10月より以前ボランティアの皆さまに御協力いただいていた3つのクラブ(民謡・スポーツレクリエーション、音楽)をそれぞれ再開しました。

民謡クラブでは、ブランクを感じさせない踊りを披露した方もいました。スポーツレクリエーションクラブでは、笑顔が絶えず競技に夢中でした。少しずつですが、皆さまが楽しめる活動を提供してまいります。

(活動支援グループリーダー 高橋 一嘉)

集中!



保護者会のご寄附により購入させていただきました。

令和5年8月、東京都千葉福祉園保護者会より、多大なご寄附をいただきました。

利用者様の日中活動や園内の環境整備のために活用できる「アルミリヤカー」、散歩や保護者等面会時の休憩場所として利用できる「テーブルベンチ」、園行事等で用いて、利用者様のより一層の楽しみに繋がる『福太郎、福音の着ぐるみ(写真は図面)』に使用させていただきます。

各物品には、保護者様からの寄附であることがわかるようにプレートも取り付けました。ありがとうございました。



着ぐるみ (福太郎)



テーブルベンチ



プレート



着ぐるみ (福音)



アルミアカー

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

今年度も当園の運営にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。

恒例行事の冬イベントやクリスマス会、年が明けてからは、千福神社への初詣等、季節ごとの行事を実施してまいりました。利用者様の沢山の素敵な笑顔を投稿写真にてお伝えさせていただきました。

利用者の皆さまが、季節を感じながら潤いのある生活を過ごされるように、引き続き、安心安全な支援を心掛け、日々の活動を実施してまいります。

今後ともよろしくお願い致します。

なのはな寮 佐々木 由起子

短期入所利用のご案内

都内および千葉県内(袖ヶ浦市・市原市・木更津市・君津市・富津市)に居住されている18歳以上の知的障害者が、ご家族の事情等により介護が困難な時などに短期間、施設をご利用していただけるサービスです。

詳細につきましてはお電話にてお問い合わせください。

お問い合わせ先

(女性担当) 生活支援第三グループ 0438 (62) 5342

(男性担当) 生活支援第五グループ 0438 (62) 5382



園ブログのご案内

